

# 土木紀行

## 日本海側最初の石造り灯台 つのしま 角島灯台と関連施設群

山口県下関市

### 自然と歴史と人が織りなす 交流都市・下関

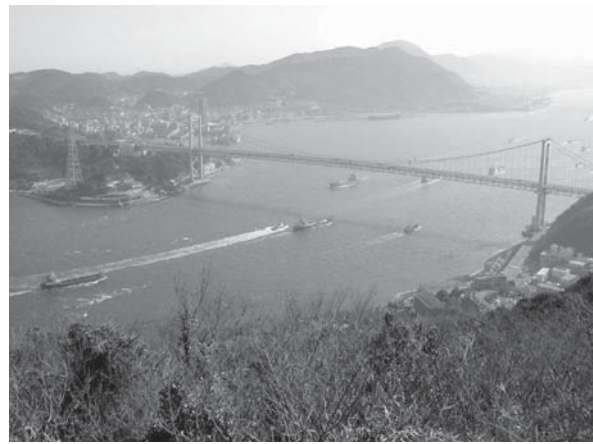
下関市は本州の最西端に位置し、本州と九州および大陸との接点でもある地理的条件から、内外の交通の要衝として古くから栄えました。大正、昭和の時代の変遷とともに周辺市町村との合併、さらには平成17年2月13日に豊浦郡4町（菊川町、豊浦町、豊田町、豊北町）との合併により市域を拡大し、商工業、港湾、農業、水産観光都市としての諸性格を持つ人口約30万人の山口県最大の都市となりました。

海に囲まれ、豊かな自然と歴史に恵まれている下関市は、まちづくりの基本理念「自然と歴史と人が織りなす交流都市」の実現に向けて、自然と歴史の資源を有効に活用したまちづくりに取り組んでおり、この自然資源の一つとして、豊北町の角島があります。

### 豊北町 角島

角島は下関市豊北町の沖1.5kmの響灘ひびきなだに浮かぶ周囲およそ17kmの島で、平成12年11月3日に角島大橋が開通し、本土と結ばれました。この角島大橋は、通行料金無料の離島架橋としては日本屈指の長さ（1,780m）を誇っており、今では山口県を代表する観光（ドライブ）スポットとなり、県内外から多くの観光客が訪れています。

また、北長門海岸国定公園の中核でもある角島は、自然環境にも恵まれています。



写真—1 本州と九州を結ぶ関門橋と関門海峡

夢崎から牧崎にかけての変化に富む海岸線、白い砂浜とコバルトブルーの海、水平線に沈む夕日、ハマユウの群生する海辺、北長門海岸国定公園指定植物であるダルマガクなど四季折々の景色と多彩な花が自生する世界は、まさに島全体がまるごと自然美術館であるとも言えます。

その他、島内には大浜海水浴場・キャンプ場、



写真—2 晴れた日の角島大橋

コバルトブルービーチ，つのしま自然館，角島灯台公園，牧崎風の公園，しおかぜの里角島など「遊ぶ・見る・食べる」施設も充実しており，人と自然とが共生する営みを肌で感じられる場所となっています。

## 日本海側最初の石造り灯台

角島灯台は明治6年8月にR. H. ブラントン氏(英国)により設計起工され，明治9年に初点灯して現在も活躍している日本海側最初の洋式石造り灯台です。明治政府最初の御雇外国人であるブラントン氏の最高傑作と言われ，内外ともに重厚で華麗な意匠を施された総御影石作りの灯台は，近代文化的にも歴史的にも貴重な近代化遺産として高い評価を受けており，平成10年には「あなたが選ぶ日本の灯台50選」に選定され，平成21年には土木学会選奨土木遺産に認定されました。

建設当初，灯台の建設監督であり灯明番教授方であったウィリアム・ヴァイエルス氏およびジョセフ・ディック氏は家族とともに角島に暮らし，英国式のレンガ積みや灯台の扱いのほか，風邪の処方までも教えたと言われ，特にジョセフ・ディック氏は「レキさん」と呼ばれ，島民からも慕われていたと今でも語り継がれています。

平成5年には，建設に携わった3人の英国人が最初に居住し，その後，吏員退息所となった洋館を灯台記念館，周辺を灯台公園として整備し，平成13年より灯台参観化を開始しました。整備された記念館では，歴代灯台長の紹介や所蔵品の展



写真一3 角島灯台と関連施設群

示，角島灯台をはじめ，日本各地の灯台について学ぶことができます。

また，石造り灯台としては29.6mと日本第3位の高さを誇り，灯台内には105段のらせん階段があります。屋上の踊り場では360°のパノラマを楽しむことができます。

### 角島灯台～より詳しく～

灯台のレンズは，明治7年にイギリスエジンバラで造られた正八角形のフレネルレンズ(下図)。日本でも最大規模のもので，当時のものが存在する極めて貴重なレンズとなっています。

光度：67万カンデラ

光達距離：18.5海里(約34km)

等級・灯質：第1等

単閃白色で，毎5秒で1閃光。

高さ：地上～灯塔 29.62m

平均水面上～灯火 44.66m



### 【角島灯台】

灯台参観：大人200円(子供 無料)

参観時間：5～9月 9：30～16：30

(最終入館16：15)

10～4月 9：00～16：00

(最終入館15：45)

### 【角島灯台記念館】

入館：無料 入館時間：角島灯台と同じ

### 【交通アクセス】

中国自動車道美祢ICから車で約60分，あるいは下関ICから車で70分

### 【問い合わせ先】

下関市役所豊北総合支所地域政策課

TEL 083-782-1914

FAX 083-782-1717

### 【下関市の観光ホームページ】

<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/kanko/>